

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度 四日市港海岸保全施設技術検討業務
業 務 概 要	本業務は、四日市港海岸保全施設における新たな工法・構造について技術検討を行うとともに、有識者、学識経験者等による委員会運営を行うものである。
契約担当官の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 名古屋港湾空港技術調査事務所長 板生 考司 名古屋市南区東又兵ヱ町一丁目57-3
契 約 年 月 日	令和6年8月5日
契 約 業 者 名	令和6年度 四日市港海岸保全施設技術検討業務沿岸技術研究センター・日本港湾コンサルタント設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区西新橋一丁目14番2号
契 約 金 額 ( 税 込 み )	¥38,610,000
予 定 価 格 ( 税 込 み )	¥38,643,000
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、四日市港海岸保全施設における新たな工法・構造について技術検討を行うとともに、有識者、学識経験者等による委員会運営を行うものである。</p> <p>本業務の手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者で資格を満たした者から技術提案書を求め、「配置予定技術者の経験及び能力」「業務の実施方針・実施フロー・工程表・その他」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容と配置予定技術者へのヒアリングにより評価を行なった。</p> <p>審査の結果、令和6年度 四日市港海岸保全施設技術検討業務沿岸技術研究センター・日本港湾コンサルタント設計共同体を契約の相手方として特定した。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項並びに予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、令和6年度 四日市港海岸保全施設技術検討業務沿岸技術研究センター・日本港湾コンサルタント設計共同体と随意契約するものである。</p>
業 務 場 所	—
業 務 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 ( 自 )	令和6年8月5日
履 行 期 間 ( 至 )	令和7年3月21日
備 考	

# プロポーザル評価表

1. 件名 令和6年度 四日市港海岸保全施設技術検討業務
2. 所属事務所 名古屋港湾空港技術調査事務所
3. 技術提案書の特定通知日 令和6年7月18日

業者名	技術評価点の内訳			技術評価点 合計	備考	摘要
	予定管理技術者の 経験及び能力	実施方針・実施フ ロー・工程表・その他	特定テーマに対する 技術提案			
評価のウェイト	80	80	160	320		
令和6年度 四日市港海岸保全施設技術 検討業務沿岸技術研究センター・日本港 湾コンサルタント設計共同体	71.00	36.00	96.00	203.00		特定